

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和七年八月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園の今昔物語⑥-2】

《銭形砂絵はいつできた?》

昨年11月に行われた琴弾公園開園125周年記念の展示会では「銭形砂絵はいつできた?」というコーナーで、銭形砂絵に関する幾つかのいわれを提示しています。七月号では(その1)から(その3)までを紹介しました。

大正末期(1926年)
観音寺市文化財保護協会



その4 文化10(1814)年説

〈江戸時代の終り頃〉丸亀藩主、京極高朗(たかあきら)が領内巡視の際、土地の人々が、藩主を喜ばせようと作った。

◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は8月4日です。
午前八時〜九時(雨天:8月11日)

琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。
※問い合わせ080-3211-11962

その5 安政2(1855)年説

〈江戸時代の終り頃〉丸亀藩主、京極朗徹(あきゆき)が有明浜に砲台据え付けの視察で訪れた際に、普請奉行が皆を指揮し、藩主を喜ばせようと作った。

その6 明治33(1900)年説

大庄屋西山家の跡取りになった西山彰は琴弾公園の開園に伴い、私財を投じて、家の古文書より西島八兵衛の遺志を形にした。

その7 その他の説

- (1)江戸時代終り頃伊能忠敬が観音寺沿岸測量に訪れた時に作られた。
- (2)UFOが大きな円を描き江戸時代の人々が、なじみ深い寛永通寶に作り変えた。
- (3)それ以外の考え。

※現在も謎のままです。

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようとして頑張っています。

『輝き隊通信バックナンバー』と検索
または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。



https://kagayakitai.amebaownd.com/
https://kagayakitai.amebaownd.com/

【琴弾公園クイズ76】

公園にある問答石は、石の前で琴弾八幡宮の祭神とある人物とが問答したとされていますが、それは誰でしょう。

- ① 弘法大師
- ② 日証上人
- ③ 聖徳太子



毎月24日は地藏菩薩の縁日で、特にお盆に近い8月24日の前日の宵縁日を地藏盆と呼び、お地藏さんを洗い清め前掛けや帽子を新調して、お供養の接待を行う行事があります。観音寺でもお地藏さんは「おっぞさん」と呼ばれ地元の人に愛され地藏盆にお詣りした人にはお菓子などが配られる為、こどもたちが袋を持ってお地藏さんをまわる風習が残る地域があります。日本のハロウィンみたいでもあり、おもてなしの基本でもあり、大切に伝え残していきたい文化です。

